

日頃から備える

マイ・タイムラインの作成

台風や大雨などによって引き起こされる災害は、事前に予想ができます。避難情報や気象情報などの情報から、事前に避難行動を考え、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

作成のポイント

- ①避難情報や気象情報から避難のタイミングを確認する
- ②避難開始までの行動を記載する
- ③避難時に注意することを記載する

平常時

●自宅の状況を確認

自宅の危険性についてハザードマップから確認

浸水深

～

☐ 土砂災害(特別)警戒区域内にある

●避難する場所

※水害の際、適しているかを確認

避難する場所

●避難所までの交通手段

徒歩

分

自動車

分

●避難する際に支援してくれる人

①名前

電話

②名前

電話

雨風が強くなる前

台風接近の
時間の目安

3日前

警戒
レベル
1

(参考)気象庁等の情報

台風情報

河川氾濫が想定される
大規模な台風等

早期注意情報
(警報級の可能性)

被害を軽減するために、また避難するために必要なことをまとめましょう。

(例)・携帯電話の充電・自宅の浸水しそうな箇所に土のうを設置
・避難生活に必要な物を準備する

2日前

警戒
レベル
2



レベル2
河川氾濫注意報
大雨注意報
土砂災害注意報

1日前

ここまでで自衛策を完了する！

12時間前

警戒
レベル
3

高齢者等避難



レベル3
河川氾濫警報
大雨警報
土砂災害警報

避難する際の注意点を家族で考えましょう。

(例)・夜間に大雨の恐れがある場合は、避難所へ避難する

6時間前

警戒
レベル
4

避難指示



レベル4
河川氾濫危険警報
大雨危険警報
土砂災害危険警報

ここまでで避難を完了する！

警戒
レベル
5

緊急安全確保

レベル5
河川氾濫特別警報
大雨特別警報
土砂災害特別警報

命の危険 直ちに安全確保！

もしも

逃げ遅れたら…

災害がすでに発生しています。
命を守るための最善の行動をとる!!

外に避難することがかえって危険な場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!!

避難行動を開始

身の安全を確保すべき時期